

## 会議録

会議名 (審議会等名)	第4期第6回相模原市南区区民会議		
事務局 (担当課)	南区役所区政策課 電話042-749-2134(直通)		
開催日時	平成29年6月21日(水) 15時00分~16時24分		
開催場所	南区合同庁舎3階 講堂		
出席者	委員	18人(別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	14人(南区長、副区長、南区役所区政策課長、他11人)	
公開の可否	可	不可	一部不可
	傍聴者数	2人	
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
	<p>1 開会</p> <p>2 会議の公開について ・傍聴の許可について</p> <p>3 議題 (1)平成29年度区ビジョン推進事業(案)について ・南区若者参加プロジェクト実行委員会事業について ・無作為抽出型区民討議会について ・働く世代・子育て世代へのインタビュー事業について ・世代間交流を促進するための人材育成事業について ・「若い世代のまちづくりへの参画促進」に係る大学と地域団体の連携について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>		

## 審議経過

主な内容は、次のとおり。( は会長、 は委員、 は事務局の発言)

### 1 開会

松下会長の司会進行により開会。

### 2 会議の公開について

#### (1) 傍聴の許可について

会議の傍聴の可否が諮られ、許可を得た。

傍聴希望者 2名

松下会長のあいさつの後、議事が進められた。

### 3 議題

#### (1) 平成29年度区ビジョン推進事業(案)について

資料に基づき、事務局から説明。

#### 南区若者参加プロジェクト実行委員会事業について

南区若者参加プロジェクト実行委員会が、企画から運営まで活躍しており、区民会議の力になっている。若者フォーラムでは、他市の活動を聞いたり意見交換をすることで、非常に刺激を受けていた。

#### 無作為抽出型区民討議会について

- ・副題については、意見交換の結果、「一語り行こうぜ」に決定した。
- ・運営委員会のメンバーについては、鎌田委員、若林委員に決定した。

今回は、働く世代と子育て世代をターゲットにしており、この世代を中心に特に参加してもらいたいと思う。年代ごとに送付数の差をつけない場合は、どうしても60代の人参加が多くなるので、3,000通の年代別送付の内訳は検討する必要がある。

## 働く世代・子育て世代へのインタビュー事業について

インタビュー場所は、地区のバランスが取れると良いが、現状は偏っている。

御紹介いただければ、随時追加して検討していく。

問 1 1 ・ 1 2 を聞き出すことは難しいため、インタビューの練習が必要である。

区民会議委員が、自分の近くの場所などでインタビューをすることも良い。

インタビュー場所が決定したら、学生と区民会議委員で行くことも学生の勉強になる。

相模原麻溝公園には土日は家族連れが多く来るので、半日から1日かけてインタビューが可能と思われる。

インタビューをすることは、学生にとって良い経験になる。

事業実施方法は今後検討していき、相模女子大学の学生に担ってもらおうと思う。

## 世代間交流を促進するための人材育成事業について

静岡県牧之原市は、市民が明るく楽しく地域の会議をやるために市民ファシリテーターを育てているので、先進的な取組の講義を受けて各地域の会議運営の参考にして欲しい。

## 「若い世代のまちづくりへの参画促進」に係る大学と地域団体の連携について

若い世代のまちづくりへの参画促進について、「まちづくりのトリセツ」を作って終了ではなく、それを活用していく必要がある。

今までは、相模女子大学でいうと社会マネジメント学科の学生だけが参加していたが、管理栄養学科などの他の学科へも広がっていった。

### 4 その他

- ・ 委員から、子ども食堂の取組の紹介
- ・ 委員から、南区福祉交流ラウンジの取組の紹介
- ・ 委員から、認知症サポーター養成講座についての紹介
- ・ 事務局から次回日程について、9月頃に開催する旨報告

### 5 閉会

坂本副会長の挨拶の後、閉会。

## 相模原市南区区民会議委員名簿

( 順不同・敬称略 )

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	青木 智野	相模原市民生委員児童委員協議会常任理事		出席
2	赤司 澄子	相模原・町田大学地域コンソーシアム総務課長		出席
3	荒俣 大	公募委員		欠席
4	飯村 和道	女子美術大学芸術学部教授		出席
5	石井 正彦	麻溝地区まちづくり会議会長		出席
6	伊藤 重俊	相模原市地区社会福祉協議会連絡協議会南地区連絡会(市地区社会福祉協議会監事)		出席
7	井上 信	公募委員		出席
8	井部 弥生	相模原市民文化財団総務課長		欠席
9	大木 恵	大野南地区まちづくり会議会長		出席
10	鎌田 成美	区内大学生		出席
11	嘉松 皓	東林地区まちづくり会議会長		出席
12	草津 成	伊勢丹相模原店総務部マネージャー		出席
13	草薙 喜義	相模原市社会福祉法人経営者協議会監事		欠席
14	坂本 堯則	相模原市自治会連合会会長	副会長	出席
15	篠塚実希子	相模台地区まちづくり会議副会長		欠席
16	白井 憲二	相模原商工会議所2号議員		出席
17	鈴木 貴市	相模原市南交通安全協会会長		出席
18	瀬尾 守一	相武台地区まちづくり会議会長		出席
19	田中 美加	北里大学看護学部教授		欠席
20	古田 政子	子育て親育ち応援団 With . cfc 副代表		欠席
21	穂苅 健二	新磯地区まちづくり会議会長		出席
22	松下 啓一	相模女子大学人間社会学部教授	会長	出席
23	森 逸雄	大野中地区まちづくり会議会長		出席
24	義見 亮太	相模原青年会議所理事長		欠席
25	若林 美佳	公募委員		出席



第 4 期

第 6 回相模原市南区区民会議 次第

日時 平成 2 9 年 6 月 2 1 日 ( 水 )  
午後 3 時から  
会場 南区合同庁舎 3 階 講堂

1 開 会

2 会議の公開について

3 議 題

( 1 ) 平成 2 9 年度区ビジョン推進事業 ( 案 ) について

- ・南区若者参加プロジェクト実行委員会事業について
- ・無作為抽出型区民討議会について
- ・働く世代・子育て世代へのインタビュー事業について
- ・世代間交流を促進するための人材育成事業について
- ・「若い世代のまちづくりへの参画促進」に係る大学と地域団体の連携について

( 2 ) その他

4 その他

5 閉 会

**南区区民会議 F a c e b o o k**

( 平成 2 9 年 2 月 2 2 日 ~ 6 月 1 5 日 )

掲載件数 : 8 件  
閲覧者数 : 3 , 6 9 4 人  
いいね数 : 8 6 件



URL: <https://www.facebook.com/sagamiharasi.minamiku.kuminkaigi/>

## 南区若者参加プロジェクト実行委員会事業について

## 1 内容

若い世代のまちづくりへの参画促進に向けて、南区若者参加プロジェクト実行委員会  
が主体となって企画・検討するもの。（平成29年6月14日現在 14名在籍）  
事業計画については、平成29年5月9日（火）の実行委員会で検討したもの。

## 2 事業計画（案）

- （1）第4回アイデアコンペの開催（平成30年2月17日（土）開催予定）
- （2）無作為抽出型区民討議会の運営協力（平成29年11月頃予定）
- （3）南区区民会議「ファシリテーター育成事業」への参加（7月22日（土））
- （4）各種イベントでのPR活動  
ノジマステラ神奈川相模原のホームゲームにおけるPR活動

## 3 報告・連携

南区若者参加プロジェクト実行委員会の活動結果を踏まえ、若い世代の参画方法や  
効果的な事業などについて南区区民会議へ報告・提案をする。

## 4 委託費

件名	金額（円）
実行委員会活動経費	60,100
PRグッズ作成費	120,000
アイデアコンペ実施経費	280,000
無作為抽出型区民討議会実施経費	90,000
合計	550,100

## 5 その他

相模女子大学人間社会学部社会マネジメント学科主催シンポジウムへの参加

- （1）日 時 平成29年6月4日 午後1時30分から4時まで
- （2）場 所 相模女子大学11号館2階会議室
- （3）目 的 「若者が集まり、その力を存分に発揮するためには」をテーマにした  
若者フォーラム
- （4）参加団体 南区若者参加プロジェクト実行委員会（神奈川県相模原市）  
NPO法人わかもののみち静岡（静岡県焼津市）  
若者議会（愛知県新城市）



## 無作為抽出型区民討議会の実施について

### 1 目的

本討議会は、南区のめざす将来像である「沸きおこる7つの風 響きあう南区」の実現に向けた取り組みを推進するための幅広い世代の区民意見の聴取や、働く世代・子育て世代がまちづくりへ参画しやすい環境や仕組みをつくるための課題認識や方法について討議し、その討議結果は、南区区民会議での検討資料とする。

また、南区区民会議の取り組みの一つである「世代間交流を促進するための人材育成事業(ファシリテータ育成)」の実践の場も兼ねるものとする。

### 2 主催等

- (1) 主 催：相模原市南区区民会議・相模原市南区役所
- (2) 運営協力：南区若者参加プロジェクト実行委員会
- (3) 事務局：南区役所区政策課

### 3 開催日程

- (1) 日 時：平成29年11月11日(土)午後1時から4時30分まで
- (2) 場 所：南区合同庁舎又は周辺施設

### 4 開催内容・方法

#### (1) 参加者募集方法及びアンケート送付

ア 南区内在住者を住民基本台帳から3,000名を無作為に抽出して参加を依頼する。また、参加依頼通知を送付する際に、「働く世代・子育て世代へのインタビュー事業」で使用するアンケートを同封する。

イ 抽出対象は、満16歳以上の者とする。なお、満18歳以下の参加者(社会人を除く)については保護者の同意を得る。

#### ウ 抽出方法

(ア) 7地区から平均的に抽出する。

(イ) 各年代の抽出件数については、検討テーマの趣旨に沿った方法とする。

(2) 討議テーマ 「世代間交流促進のための仕組みづくり」

\* 具体的な討議テーマは、運営委員会で検討する。

(3) 開催名称の検討

『わいわいみんなで語ろう!Part4 ~〔副題〕~』

〔副題(案) 若プロ検討案〕

案1 「<sup>ひとがた</sup>一語り行こうぜ」

案2 「選ばれたのは貴方でした」

案3 「語り出したらキリンがない」

案4 「そうだ南区で語ろう」

案5 「語れそなたは南区民」

(参考)

平成23年度「わいわいみんなと語ろう~南区区民ミーティング~」

平成25年度「わいわいみんなで語ろう!Part2 ~どうする?南区・語るなら今でしょ!~」

平成27年度「わいわいみんなで語ろう!Part3 ~ワクワク超会議2015~」

(4) 開催に向けた検討体制

ア 運営委員会の設置

(ア) 構成: 南区区民会議有志(3~4名程度)、南区若者参加プロジェクト実行委員会

【事務局: 南区役所区政策課】

(イ) 検討内容

a 開催スケジュール

b 討議方法の検討(具体的な検討テーマの設定、討議形態など)

以上



## 平成29年度区ビジョン推進事業(案)について

## 「働く世代・子育て世代へのインタビュー事業」について

## 1 目的

“まちづくり”の一つである地域活動への参加者の多くは高齢者であるという現状を踏まえ、地域活動を継続していくためには次の担い手となる「働く世代」や「子育て世代」が参画しやすい環境を整えていく必要があることから、当該世代の地域活動への参画に対する考え方について調査を行うもの。

## 2 期間

平成29年7月から9月まで

## 3 インタビュー場所候補

区民会議委員の紹介場所から選定する。(追加があれば、都度検討する。)

	インタビュー場所	時間・その他
1	東林保育園	送迎時
2	上鶴間こどもセンター	来館時、子育て広場、親子サロン
3	相南児童館	来館時
4	東林児童クラブ	送迎時
5	御園二丁目自治会と子ども会育成会	交流会開催時(9月予定)
6	相模女子大学グリーンホール前通路	ファミリー向け事業など、若い世代が来場する公演の時
7	相模大野中央公園	もんじえ等のイベント時
8	相模原高等学校付属光明幼稚園	送迎時
9	南区福祉交流ラウンジ	子育てサロンぽっかぽか、毎月第2第4火・水
10	大野南こどもセンター	子育て広場、親子サロン
11	伊勢丹相模原店	昼食時レストランフロア、子育て広場たんとう、幼児教室
12	相模原麻溝公園	休日等
13	日産自動車相模原部品センター	アンケート依頼

## 4 実施方法

(1) 「3 インタビュー場所」から選定し、アンケート調査を学生がインタビュー方式で行い、アンケートでは聞き取ることが難しい自由記述部分に主眼において調査を実施する。

・一箇所あたり 10名から20名程度を目標

(2) 無作為抽出型区民討議会の開催案内と併せて、同じアンケートを送付する。

・対象は区内で無作為に抽出した3,000名

・前回実施した区民アンケートの回答数は524件

5 目標調査件数  
300程度

調査対象の一部を調べることで調査対象全体を推測する「標本調査」を参考に調査件数を決定した。

「標本調査」における必要調査件数は、対象者10万人程度の調査を行う場合、271人から回答を収集する必要があるとされており、働く世代・子育て世代を20歳代から50歳代とした場合、南区では約14万6,000人が対象となり、約300件のアンケート調査を実施することとする。

6 その他

(1) アンケート結果については、無作為抽出型区民討議会の資料とする。

以上

# 相模原市南区区民アンケート（案）

別紙

## ～地域活動への参加について～

問1 あなたの性別を教えてください。

1 男 2 女

問2 あなたの年齢を教えてください。

1 10歳代 2 20歳代 3 30歳代 4 40歳代  
5 50歳代 6 60歳以上

問3 あなたは、今、仕事を持っていますか。「はい」の場合は（ ）内につけてください。

1 はい（正社員・パート・アルバイト・他） 2 いいえ

問4 あなたは、今、子育てをしていますか。「はい」の場合は（ ）内につけてください。

1 はい（小学生以下・小学生・中学生・高校生・大学生） 2 いいえ

問5 あなたは、地域活動に参加していますか。【地域活動の内容は、問6参照】  
（ここでの参加は、来場者等ではなく運営側等での参加を表します。）

1 参加している 2 比較的参加している 3 あまり参加していない  
4 参加していない

問6（問5で、1 参加している、2 比較的参加していると答えた方）

あなたは、どのような地域活動に参加していますか。

1 自治会活動 2 お祭りの運営 3 環境美化活動 4 防犯・防災活動  
5 福祉活動 6 学校関係（PTAなど）の活動  
7 その他（ ）

問7（問5で、1 参加している、2 比較的参加していると答えた方）

あなたが、地域活動に参加している理由を教えてください。（○は2つまで）

1 地域住民とのふれあい 2 社会貢献 3 楽しい  
4 友達がいる 5 子どものため 6 断れなかった  
7 その他（ ）

問8（問5で、3．あまり参加していない、4．参加していないと答えた方）

あなたが地域活動にあまり参加していない、または参加していない理由を教えてください。  
（○は2つまで）

1．仕事が忙しい 2．子育てが忙しい 3．興味がない  
4．誘われない 5．どのような活動があるかわからない  
6．特定の人しか活動していて参加しにくい 7．人間関係が面倒  
8．その他（ ）

裏面につづく



## 世代間交流を促進するための人材育成事業について

### 1 目的

第4期南区区民会議の検討テーマである「世代間交流促進のための仕組みづくり」の取組として、地域活動等におけるリーダーとして会議を活発で効果的に進行し、より多くの意見交換ができるよう、ファシリテートの手法について学ぶもの。

### 2 開催日時

平成29年7月22日(土) 午後1時30分から4時30分まで

### 3 会場

相模女子大学マーガレットホール 4階 ガーデンホール(南区文京2-1-1)

### 4 講師

#### 【静岡県牧之原市まちづくり協働ファシリテーター】

はまざき かずき  
濱崎 一輝 氏

くればやし ちなつ  
樽林 千夏 氏

きぬむら あさこ  
絹村 亜佐子 氏 (牧之原市 市民グラフィッカー)

#### 【静岡県牧之原市役所】

かとう あきら  
加藤 彰 氏 (牧之原市政策協働部長)

みやざき まな  
宮崎 真菜 氏 (牧之原市政策協働部企画政策課主事)

### 5 研修スケジュール

- (1) 開会
- (2) 講師紹介
- (3) 講義
- (4) ワークショップの実践(ファシリテーター体験)
- (5) 質疑・応答
- (6) 閉会

### 6 ワークショップのテーマ

「地域リーダー育成プロジェクト(若者の人材育成、まちづくり)」

### 7 受講者(予定)

約85名

#### 【内訳】

- ・南区区民会議委員
- ・南区区民会議委員関係者(まちづくり会議委員等)
- ・南区若者参加プロジェクト実行委員
- ・市職員

## 8 事業予算

内容	金額(円)	備考
講師謝礼	21,000	牧之原市協働ファシリテーター 3名×7,000円
会場使用料	75,000	備品借用代含む
消耗品	20,000	模造紙 等
計	116,000	

## 9 周知方法

- ・区民会議委員関係者等に対しては、各委員を通じて募集。
- ・南区若者参加プロジェクトに対しては、事務局から募集。
- ・南区役所職員に対しては、事務連絡により出席依頼。
- ・南区役所以外の職員に対しては、職員掲示板で募集。

以上

(参考)グラフィックの様子



## 「若い世代のまちづくりへの参画促進」に係る大学と地域団体の連携について

### 1 目的

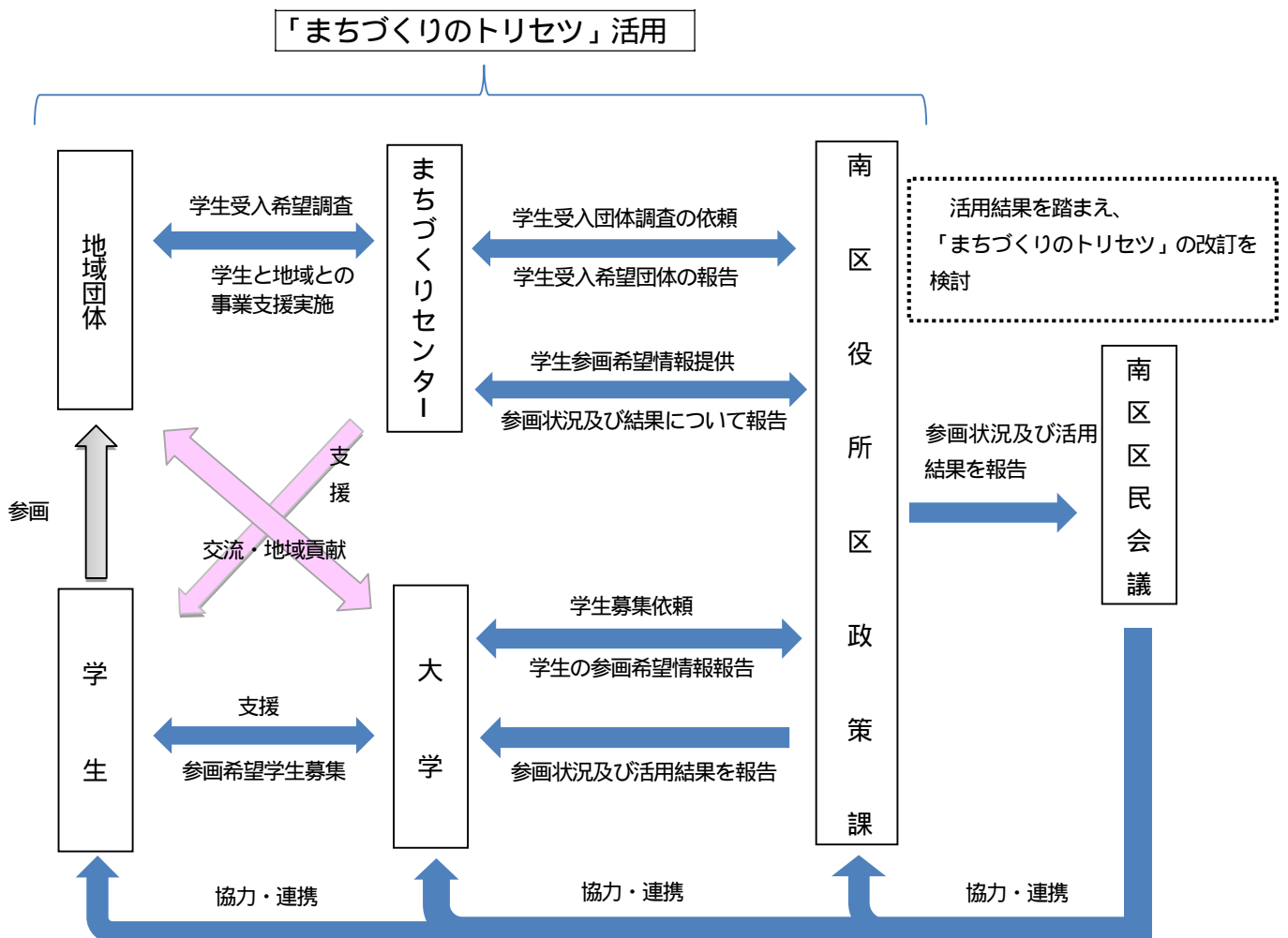
相模原市南区区民会議では、「若い世代のまちづくりへの参画促進」をテーマに検討し、その取組の成果として市と協力して「まちづくりのトリセツ」を作成した。

その「まちづくりのトリセツ」を活用して、大学生が地域活動に参画し地域の方とのふれあいや社会経験を積むことができるよう、参画を推進するもの。

### 2 参画にあたって

大学生の参画にあたっては、区内7地区に設置されたまちづくりセンターの地域政策担当等が地域団体との橋渡しや地域活動を実践する学生を支援する。

### イメージ図



### 3 参画に係る費用について

- ・学生の参画を希望する地域団体によっては、交通費等の支給について検討している。
- ・市の制度である「市民活動サポート保障制度」が適用され、保険料の個人負担は不要である。  
(ボランティア活動中に発生した怪我や損害賠償責任に対して適用)

### 4 アンケート調査について

参画後に、「まちづくりのトリセツ」を活用した感想等のアンケート調査を実施する。

### 5 大学生の参画予定

(平成29年6月16日現在)

事業名	学生に期待したい具体的な取組み	予定人数
相武台芸術祭 (7月~12月)	<準備> 企画会議への出席、事前準備 <当日> 本部役員としての活動	3名
相武台地区防災マップ作成 (7月~12月)	(防災検討会議への参加) 会議での意見交換 (防災マップのデザイン協力) 相武台地区に相応しい防災マップのデザイン検討	2名
相模川芝ざくらライン 除草イベント (9月頃)	除草作業等を通じ、南区の資源である「芝ざくらライン」を知ること、担い手の問題などについて一緒に考えていただきたい。	11名
「イザ!カエルキャラバン! in 相模大野」 (10月~11月)	11月に実施予定の「イザ!カエルキャラバン! in 相模大野」(児童向けの防災イベント)の、企画から当日の運営までを自治会役員とともに担っていただきたい。	2名
上鶴間地区ふるさとまつり (6月~8月)	・ステージ担当(ステージ(催し)進行の連絡調整等) ・総合案内係の補助	1名
大野南ふるさとまつり (6月~9月)	・ステージ担当(ステージ(催し)の司会、進行の連絡調整等)	1名
東林ふるさとまつり (6月~9月)	部会に所属し、第40回東林ふるさとまつりを記念した企画や広報活動などを通じて、若い人たちにも魅力あるイベントを考えてもらいたい。	5名

以上